

## 【サトヤマアートサンボ in 岡上 2022】

主催：和光大学地域連携研究センター

後援：川崎市麻生区

協力：岡上町内会 岡上営農団地管理組合 セレサ川崎農業協同組合

岡上のみなさま



## 【サトヤマアートサンボ in 岡上 2022 のお問い合わせ】

〈お問い合わせ〉

和光大学 地域連携研究センター

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5丁目1-1

TEL：044-989-7478 電話受付時間 平日 9:00～16:00

〈作品に関すること〉

和光大学 表現学部 芸術学科

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5丁目1-1

メールアドレス：artstudy@wako.ac.jp

ホームページ：https://www.wako.ac.jp/art/

## 【アンケートご協力のお願い】

「サトヤマアートサンボ in 岡上 2022」をご鑑賞いただいた方を対象に簡単なアンケートをお願いしています。

右のQRコードよりアンケートにご回答いただけます。

アンケート結果は、今後のサトヤマアートサンボの運営に役立てさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



アンケート

## 【注意事項】

○作品をご鑑賞の際は、多人数での来場をさけていただくようお願いします。

○足場が悪い場所がありますので、歩きやすい服装や靴でご来場ください。

○コロナ禍のため、予定は変更になる可能性があります。

最新情報はHP や SNS でご確認をお願いします。

〈サトヤマアートサンボ in 岡上 2022〉ホームページ

⇒ https://www.wako.ac.jp/art/satoyama/



ホームページ

## 麻生区区制40周年記念

# サトヤマアートサンボ in 岡上 2022

## 〈サトヤマアートサンボについて〉

「サトヤマアートサンボ」は、川崎市麻生区の岡上地域を舞台として、和光大学の学生たちが中心となって開催するアートイベントです。当初は黒川地域を舞台に2015年から開催され、地域の人々や来場者から好評を博してきました。しかし、ここ2年間の「サトヤマアートサンボ」は、コロナ禍の影響を受け、来場者や会場に制限を設けることで、例年より規模を縮小しかたちで開催せざるを得ませんでした。

行動制限が緩和されつつある今年は、岡上の大地に作品を設置し、鑑賞者の極端な人数制限をなくし、ツアーを再び開催することにより、昨年よりも多くの人を楽しんでいただけるようになりました。まだ完全に例年通りとはいかないものの、徐々に本来のかたちを取り戻しつつあります。

8年目を迎える今回は、和光大学芸術学科の学生を中心に、個人・団体合わせて10組が作品を展示いたします。学生たちによる多彩なアート作品と、自然豊かな岡上の風景を巡りながら、閉塞感から抜け出したゆったりとした時間をお過ごしください。

## 〈岡上について〉

サトヤマアートサンボの舞台であり、和光大学も位置するのが「岡上地域」です。

「岡上地域」は川崎市麻生区に属しながら、川崎市の他のどの地域とも隣り合わない飛び地であり、周囲を東京都町田市と神奈川県横浜市に挟まれている一風変わった土地です。かつての岡上村は、地形がなだらかな東側に位置する「柿生村」の人々との交流が深かったため、柿生村が川崎市に合併編入する際に、共に川崎市への編入を選び、川崎市の飛び地となりました。

そんな岡上には、勾配のきびしい丘陵地帯が広がり、西側には住宅街が広がっています。ほかの大部分は、川崎市により市街化調整区域、農業振興地域に指定されています。日本最古の甘柿とされる禪寺丸柿をはじめ、様々な農作物がつけられ、大規模開発の波が来たときも、岡上営農団地として農業を続けました。そのため、現在も東京と神奈川という大都会の狭間に、のどかな田園風景がそのまま残っているのです。

## 【ツアーのご案内】

開催日：11/17(木)、11/19(土)、11/23(水・祝) ※荒天中止

開催時間：12:00～ (約2時間ほどを予定しています)

集合場所：マップ上の「経路案内板」の地点（花壇とベンチがあります）

参加費：無料

対象：どなたでも

定員：各日先着30人

内容：和光大学芸術学科教員または主催学生による、各作品の詳しい解説ツアーを予定。

参加方法：①右のQRコードを読み込む

②Google フォーム画面で「お名前、参加希望日、メールアドレス」を入力して送信

③応募した日時に集合場所へお集まりください。



ツアー予約

## 〈注意事項〉

○コロナ禍の影響や天候により、変更する箇所が出てくる可能性があります。

詳細につきましては送っていただいたメールアドレスに連絡いたしますので、随時ご確認をお願いいたします。

○足場が悪い場所がありますので、歩きやすい服装や靴でご来場ください。

○ガイドと会話する可能性がありますので、マスクをご着用ください。

○ツアー以外でも作品はご鑑賞いただけます。

## 【アクセス】

○開催地の最寄り駅は小田急線「鶴川駅」になりますので、電車をご利用の際は間違えないようにお気をつけください。北口からでも行けますが、南口の方が若干近くなっています。

○専用駐車場などはございません。お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。（裏面のマップ参照）

○ご鑑賞になる際は、徒歩でルートを回っていただくようお願いいたします。

## 【SNSのご案内】

サトヤマアートサンボ in 岡上 2022 の最新情報を SNS に随時投稿していきます。

右下のQRコードからアクセスできます。

○Twitter：@wako\_satoyama

○Instagram：wako\_satoyama



Twitter



Instagram



## 麻生区区制40周年記念

# サトヤマアートサンボ

## in 岡上 2022

岡上里山アートプロジェクト

11/12(土)～11/23(水・祝)

開催時間：10:00～18:00

主催：和光大学地域連携研究センター

【お問い合わせ・作品に関すること】

和光大学 地域連携研究センター

〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5丁目1-1

TEL: 044-989-7478 電話受付時間 平日 9:00～16:00





## サトヤマアートサンポマップ°

- ① 1-5《柿太郎岡上譚》 下山美羽、中村龍馬、入江彩佳、須崎護仁、中田遙  
インストール／木材、金具、絵の具  
ルート上の各所

- ②《地球の細胞》 田中佑佳  
インсталレーション/竹、土、水、オーロラテープ、鏡  
岡上公会堂前（空き地）

- ③ 《monolith》 GEN  
 インスタレーション/畳、板、火  
 岡上公会堂前（空地）

- ④《100 万年後のあなたに手を振るために》 渡邊碧  
インスタレーション / 木材、ペンキ、ブロック、植木鉢、  
波板、植木  
ガラスハウス

- ⑤《佇む》 松下こころ  
インсталレーション/布、木材  
営農団地拠点倉庫

- ⑨《詩人は辛い》 青山仁希  
インスタレーション/塩化ビニル  
あずま屋

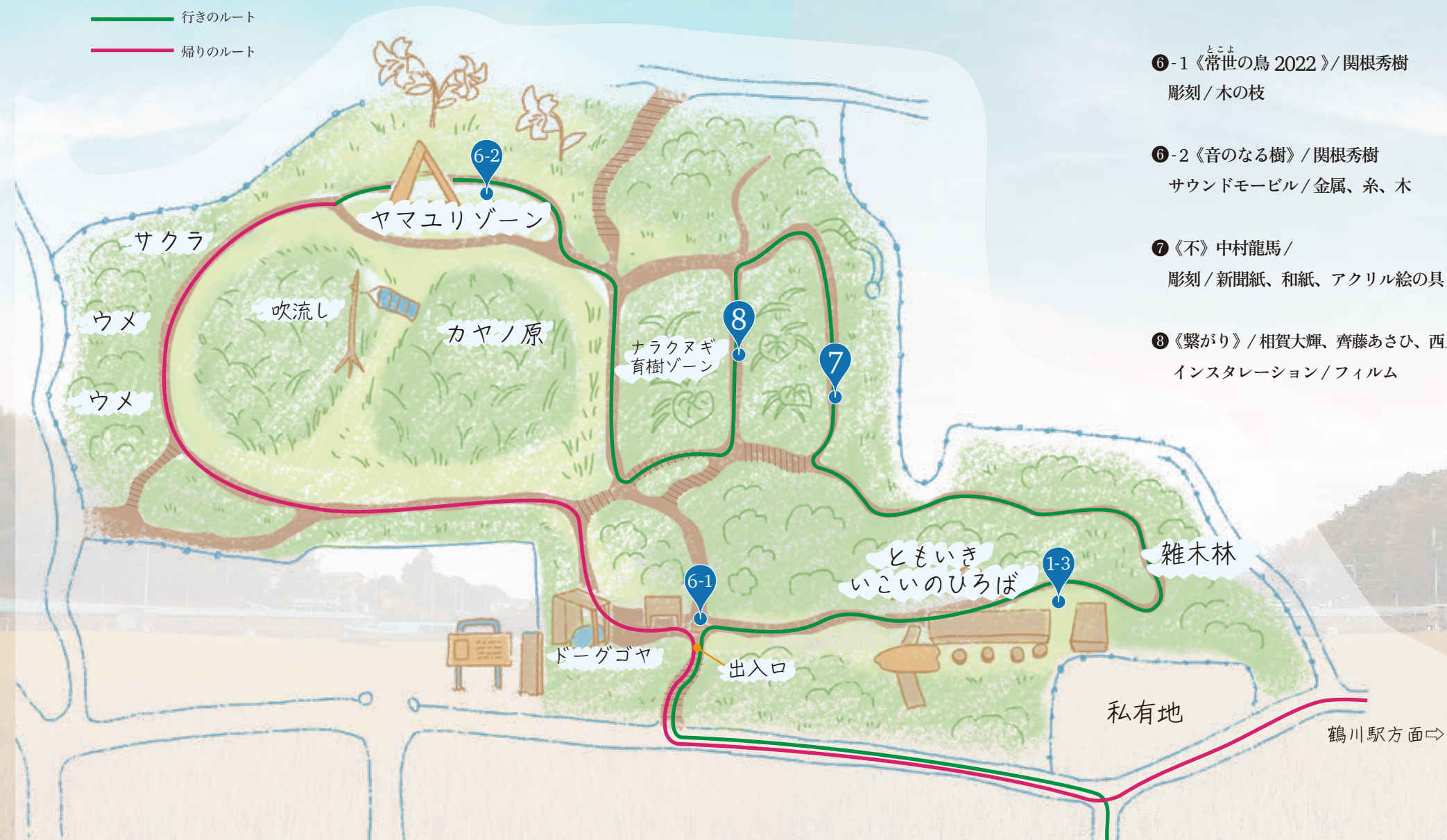
※わかりにくい場所に設置されています。  
ホームページから Google マップを参照してください。

- ⑩ 《バンブー・バスストップ Bamboo Bus Stop》映像メディア工房  
バス停／竹、木材、ワイヤー類、LED ほか  
大正橋 和光大学通学バス停（赤荻酒店横）



- ・ 作品にはお手を触れないようお願いします。
- ・ 各作品は順路案内にしたがってご鑑賞ください。
- ・ 案内の無い農地および民地への立入はご遠慮ください。
- ・ ゴミなどは、各自お持ち帰りいただきますようお願いします。
- ・ 足場が悪い所がありますので、ご鑑賞の際は足元に十分ご注意ください。

## 岡上梨子ノ木特別緑地保全地区・作品一覧



- とこよ
- ⑥-1 《常世の鳥 2022》/ 関根秀樹  
彫刻 / 木の枝
- ⑥-2 《音のなる樹》/ 関根秀樹  
サウンドモビール / 金属、糸、木
- ⑦ 《不》中村龍馬 /  
彫刻 / 新聞紙、和紙、アクリル絵の具
- ⑧ 《繋がり》/ 相賀大輝、齊藤あさひ、西上幸希  
インスタレーション / フィルム